

この学校にわたしたち

2023. 7. 11

N021

七夕の朝会～素敵な演奏とともに



7月7日は朝会がありました。前日、職員から「せっかくの朝会なので七夕の歌をみんなで歌えないだろうか」と提案があり、当日は子どもたちが入場してくる間、ピアノとリコーダーで「七夕さま」「星に願いを」の2曲を演奏しました。子どもたちが少しでも楽しい気持ちになれるように…と考え、提案できることに対し、素敵だなと思うと同時にそういう職員がいることを誇らしく思いました。演奏が終わると自然と子どもたち

から大きな拍手が起こりました。「大きな拍手をしましょう」というアナウンスはいろいろな場面で耳にします。でも、強制されなくてもその思いがあれば自然と拍手は起こるものだと思えて感じ、子どもたち全員に対しても素晴らしいと思いました。さて、彦星と織姫の七夕伝説が中国から伝えられたという話は有名ですが、短冊に願いを書くという行為自体も乞巧奠(きこうでん・きっこうてん)という裁縫の上達を願うお祭りが由来で「習字や裁縫工芸などの芸事が上達しますように」という願いごとにご利益があるとされています。時代の流れとともに変化し、今は「短冊にかいた願いが叶う」という風になってきています。今年は児童の祖父の方にご協力をいただき、すてきな七夕かざりが完成しました。「校長先生も書いたら…あと3枚残っとるよ」と言ってもらい、次の日に書こうと短冊をもらいにいったら…もうありませんでした(泣) 自分の願いは叶わないかもしれませんが…その分誰かの願いが叶うといいですね。「〇〇を買ってもらえますように」と今時だなと思う願いもありましたが…それもよしとして、夢や願いを持てることは明日も頑張ろうというエネルギーにつながります。終業式まであとわずか、熱中症に気をつけながら、最後まで頑張りたいものです。

プール水泳もあと少し…

家城小との共用のため、両校間では今年度プール水泳時間を各学年3回(1回2時間)を基準として計画をしてきました。両校とも雨や気温による中止もほとんどなく4回程度できる予定です。職員から、低学年から高学年まで「大分泳げるようになってきました」「顔をつけられるようになりました」などの嬉しい報告をたくさん聞くことができました。

